1) Family number: 24036906 (JP2002247627A)

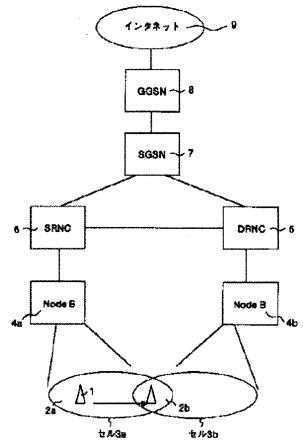
© PatBase

Title:

WIRELESS NETWORK SYSTEM AND HAND-OVER METHOD

Abstract:

Source: JP2002247627A PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a wireless network system that can conduct handover, even when a wireless channel with quality of the same degree to the channel quality of a wireless channel used at present cannot be set to the cell of a moving destination.SOLUTION: For example, when a mobile wireless IP packet terminal 1 making communication through the use of a wireless channel on a cell 3a moves an overlapped area between cells 3a and 3b and a channel with the same quality as that of a wireless channel on the cell 3a cannot be set to the moving destination cell 3b, a wireless access network controller 6 informs a service node 7 of the quality of a channel able to be set on the cell 3b, the service node 7 informs the mobile wireless IP packet terminal 1 about the degradation of the channel quality on the cell 3a, until the channel quality able to be set on the cell 3b and sets a wireless channel on the cell 3b by executing a prescribed handover procedure, after revising the channel quality on the cell 3a into the channel quality which can set on the cell 3b.



Family:

Publication number Publication date Application number Application date

JP2002247627 A2

20020830

JP20010039168

20010215

Priority:

JP20010039168 20010215

Assignee(s): (std): MITSUBISHI ELECTRIC CORP

Assignee(s):

MITSUBISHI DENKI KABUSHIKI KAISHA

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-247627 (P2002-247627A)

(43)公開日 平成14年8月30日(2002.8.30)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号	FΙ		ī	7]ド(参考)
H04Q	7/22		H04Q	7/04	K	5 K 0 6 7
	7/28		H04B	7/26	1.08B	
	7/38				109M	

審査請求 未請求 請求項の数5 〇L (全 9 頁)

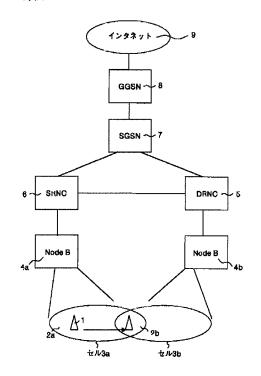
		審注開水 木開水 開水坝の数5 OL (主 9 貝)
(21)出顧番号	特願2001-39168(P2001-39168)	(71) 出願人 000006013
(22) 出顧日	平成13年2月15日(2001.2.15)	三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
		(72)発明者 越野 真行 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三 菱電機株式会社内
		(74)代理人 100089118 弁理 士 酒井 宏明
		F ターム(参考) 5K067 AA33 BB04 CC08 DD45 EE02 EE10 EE16 FF16 HH07 HH22 HH23 JJ37 JJ39

(54) 【発明の名称】 無線ネットワークシステムおよびハンドオーバ方法

(57)【要約】

【課題】 移動先のセルに現在使用中の無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においてもハンドオーバを行える無線ネットワークシステム得ること。

【解決手段】 たとえば、セル3 a上の無線回線を使用して通信中の移動無線 I Pパケット端末 1 がセル3 aとセル3 bの重複領域に移動し、移動先のセル3 bにセル3 a上の無線回線と同品質の回線が設定できない場合、無線アクセスネットワーク制御装置 6 がサービスノード7に対してセル3 b上に設定可能な回線の品質を通知し、サービスノード7がセル3 b上に設定可能な回線品質までセル3 a上の回線品質を落とすことを移動無線 I Pパケット端末1に対して通知し、セル3 a上の回線品質をセル3 b上に設定可能な回線品質に変更後、所定のハンドオーバ手順を実行してセル3 b上に無線回線を設定する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1のセルに対して無線回線を設定する第1の回線設定手段と、当該第1のセルに隣接する第2のセルに対して無線回線を設定する第2の回線設定手段と、各回線設定手段を制御する通信制御手段と、移動可能な無線IPパケット端末と、を備えた無線ネットワークシステムにおいて、

第1のセル上の無線回線を使用して通信中の前記無線 I Pパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動し、前記第1の回線設定手段が第1のセルから第2のセルにハンドオーバを行う必要があると判断したにもかかわらず、移動先の第2のセルに第1のセル上の無線回線と同品質の回線が設定できない場合、

前記第1の回線設定手段が、前記通信制御手段に対して 第2のセル上に設定可能な回線の品質を通知し、

前記通信制御手段が、第2のセル上に設定可能な回線品質まで第1のセル上の回線品質を落とすことを、前記第1の回線設定手段を介して前記無線IPパケット端末に対して通知し、

既知の方法で第1のセル上の回線品質を第2のセル上に 設定可能な回線品質に変更後、所定のハンドオーバ手順 を実行して第2のセル上に無線回線を設定することを特 徴とする無線ネットワークシステム。

【請求項2】 前記第1の回線設定手段が、第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)と第1の無線送受信局(NodeB)で構成され、前記第2の回線設定手段が、第2の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)と第2の無線送受信局(NodeB)で構成されている場合、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求し、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、当該 設定要求に基づいて前記第2の無線送受信局に対して回 線設定を要求し、

前記第2の無線送受信局が、内部のメモリに保持された リソース管理テーブルを参照して要求された回線品質が 得られるかどうかを判定し、得られない場合に、前記第 2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2の セルに設定可能な回線品質を通知し、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2のセルに設定可能な回線品質を通知し、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記通信制御手段に対して第2のセル上に設定可能な回線品質を通知し、

前記通信制御手段が、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置、前記第1の無線送受信局経由で、前記無線IPパケット端末に対して、第2のセル上に設定可能な回線品質と同品質になるように第1のセル上の回線品

質の変更を要求し、

前記無線 I Pパケット端末が、第2のセル上に設定可能な回線品質を受け入れることを通知し、

回線品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク 制御装置が、再度、第1のセル上の回線と同品質の回線 を第2のセルに設定することを特徴とする請求項1に記 載の無線ネットワークシステム。

【請求項3】 前記第1の回線設定手段が、第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)と第1の無線送受信局(NodeB)で構成され、前記第2の回線設定手段が、第2の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)と第2の無線送受信局(NodeB)で構成されている場合、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求し、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、内部のメモリに保持されたリソース管理テーブルを参照して要求された回線品質が得られるかどうかを判定し、得られない場合に、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2のセルに設定可能な回線品質を通知し、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記通信制御手段に対して第2のセル上に設定可能な回線品質を通知し、

前記通信制御手段が、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置、前記第1の無線送受信局経由で、前記無線 IPパケット端末に対して、第2のセル上に設定可能な回線品質と同品質になるように第1のセル上の回線品質の変更を要求し、

前記無線 I Pパケット端末が、第2のセル上に設定可能な回線品質を受け入れることを通知し、

回線品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク 制御装置が、再度、第1のセル上の回線と同品質の回線 を第2のセルに設定することを特徴とする請求項1に記 載の無線ネットワークシステム。

【請求項4】 第1のセルに対して無線回線を設定する第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)および第1の無線送受信局(NodeB)と、当該第1のセルに隣接する第2のセルに対して無線回線を設定する第2の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)および第2の無線送受信局(NodeB)と、各無線アクセスネットワーク制御装置を制御するサービスノード(SGSN)と、移動可能な無線IPパケット端末と、を備えた無線ネットワークシステムにおいて、第1のセル上の無線回線を使用して通信中の前記無線IPパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動した場合のハンドオーバ方法にあっては、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前記第 2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1の セル上の回線と同品質の回線設定を要求する第1の回線 設定要求ステップと、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が当該設定要求に基づいて前記第2の無線送受信局に対して回線設定を要求する第2の回線設定要求ステップと、

前記第2の無線送受信局が、内部のメモリに保持された リソース管理テーブルを参照して要求された回線品質が 得られるかどうかを判定し、得られない場合に、前記第 2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2の セルに設定可能な回線品質を通知する第1の回線品質通 知ステップと、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が前記第 1の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2の セルに設定可能な回線品質を通知する第2の回線品質通 知ステップと、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前記サービスノードに対して第2のセル上に設定可能な回線品質を通知する第3の回線品質通知ステップと、

前記サービスノードが、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置および前記第1の無線送受信局経由で前記無線IPパケット端末に対して、第2のセル上に設定可能な回線品質と同品質になるように第1のセル上の回線品質の変更を要求する回線品質変更要求ステップと、前記無線IPパケット端末が第2のセル上に設定可能な回線品質を受け入れることを通知する変更許可通知ステップと、

回線品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、再度、前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求する第3の回線設定要求ステップと、

を含むことを特徴とするハンドオーバ方法。

【請求項5】 第1のセルに対して無線回線を設定する第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)および第1の無線送受信局(NodeB)と、当該第1のセルに隣接する第2の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)および第2の無線送受信局(NodeB)と、各無線アクセスネットワーク制御装置を制御するサービスノード(SGSN)と、移動可能な無線IPパケット端末と、を備えた無線ネットワークシステムにおいて、第1のセル上の無線回線を使用して通信中の前記無線IPパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動した場合のハンドオーバ方法にあっては、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求する第1の回線設定要求ステップと、

前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、内部のメモリに保持されたリソース管理テーブルを参照して要求された回線品質が得られるかどうかを判定し、得ら

れない場合に、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2のセルに設定可能な回線品質を通知する第1の回線品質通知ステップと、

前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前記通信制御手段に対して第2のセル上に設定可能な回線品質を通知する第2の回線品質通知ステップと、

前記通信制御手段が、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置および前記第1の無線送受信局経由で、前記無線IPパケット端末に対して、第2のセル上に設定可能な回線品質と同品質になるように第1のセル上の回線品質の変更を要求する回線品質変更要求ステップと、前記無線IPパケット端末が第2のセル上に設定可能な回線品質を受け入れることを通知する変更許可通知ステップと

回線品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、再度、前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求する第2の回線設定要求ステップと、を含むことを特徴とするハンドオーバ方法。

【発明の詳細な説明】

E O O O O O O

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信品質を考慮したハンドオーバを実現する無線ネットワークシステムに関するものであり、特に、移動先のセルに現在使っている無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においてもハンドオーバを行える無線ネットワークシステム、およびそのハンドオーバ方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】以下、従来のハンドオーバ方法について説明する。3GPP標準 TR 25.931 (UTRAN Functions, Examples on Signaling Procedures) によれば、従来の無線ネットワークシステムでは、たとえば、ある特定のセル上の無線回線を使って通信を行っていた移動無線 I Pパケット端末 (UE) が当該セルと他の隣接するセルの重複領域に移動した場合、現在使用中の回線と同程度の品質の回線を移動先のセルに対して設定できるのであれば、ハンドオーバ処理を行う。

【0003】すなわち、移動先のセルにおいて、移動元のセル上に設定された現在使用中の回線と同程度の品質の回線を設定できない場合には、移動先のセルの無線アクセスネットワーク制御装置に対して、その理由を示す「Radio Link Setup Failure」メッセージを送信し、回線設定が失敗したことを通知する。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記、 従来の無線ネットワークシステムにおいては、上記のよ うな状況が発生した場合、移動先のセルに対してハンド オーバを行えず、移動無線 I Pパケット端末の移動が続 くと、まもなく無線回線が切断される、という問題があ った。また、このような場合には、IPパケットの紛失が発生し、移動無線IPパケット端末では、そのIPパケットの再送を行う必要がある、という問題があった。また、上記切断後、再度、無線回線を設定する場合には、上位レイヤの通信セッションについてもやり直さなければならない、という問題があった。

【0005】本発明は、上記に鑑みてなされたものであって、移動先のセルに現在使っている無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においてもハンドオーバを行える無線ネットワークシステム、およびそのハンドオーバ方法を得ることを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】上述した課題を解決し、 目的を達成するために、本発明にかかる無線ネットワー クシステムにあっては、第1のセルに対して無線回線を 設定する第1の回線設定手段(無線アクセスネットワー ク制御装置6、無線送受信局4 a に相当)と、当該第1 のセルに隣接する第2のセルに対して無線回線を設定す る第2の回線設定手段(無線アクセスネットワーク制御 装置5、無線送受信局4 b に相当)と、各回線設定手段 を制御する通信制御手段(サービスノード7に相当) と、移動可能な無線 I Pパケット端末 (移動無線 I Pパ ケット端末1に相当)と、を備え、たとえば、第1のセ ル上の無線回線を使用して通信中の前記無線IPパケッ ト端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動し、 前記第1の回線設定手段が第1のセルから第2のセルに ハンドオーバを行う必要があると判断したにもかかわら ず、移動先の第2のセルに第1のセル上の無線回線と同 品質の回線が設定できない場合、前記第1の回線設定手 段が、前記通信制御手段に対して第2のセル上に設定可 能な回線の品質を通知し、前記通信制御手段が、第2の セル上に設定可能な回線品質まで第1のセル上の回線品 質を落とすことを、前記第1の回線設定手段を介して前 記無線 I Pパケット端末に対して通知し、既知の方法で 第1のセル上の回線品質を第2のセル上に設定可能な回 線品質に変更後、所定のハンドオーバ手順を実行して第 2のセル上に無線回線を設定することを特徴とする。 【0007】つぎの発明にかかる無線ネットワークシス テムにあっては、前記第1の回線設定手段が、第1の無 線アクセスネットワーク制御装置(無線アクセスネット ワーク制御装置6に相当: SRNC) と第1の無線送受 信局 (無線送受信局4 a に相当: Node B) で構成さ れ、前記第2の回線設定手段が、第2の無線アクセスネ ットワーク制御装置(無線アクセスネットワーク制御装 置5に相当: DRNC) と第2の無線送受信局(無線送 受信局4 bに相当: NodeB)で構成されている場 合、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、 前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して 第1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求し、前記

第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、当該設定

要求に基づいて前記第2の無線送受信局に対して回線設 定を要求し、前記第2の無線送受信局が、内部のメモリ に保持されたリソース管理テーブルを参照して要求され た回線品質が得られるかどうかを判定し、得られない場 合に、前記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に 対して第2のセルに設定可能な回線品質を通知し、前記 第2の無線アクセスネットワーク制御装置が、前記第1 の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第2のセ ルに設定可能な回線品質を通知し、前記第1の無線アク セスネットワーク制御装置が、前記通信制御手段に対し て第2のセル上に設定可能な回線品質を通知し、前記通 信制御手段が、前記第1の無線アクセスネットワーク制 御装置、前記第1の無線送受信局経由で、前記無線 IP パケット端末に対して、第2のセルトに設定可能な回線 品質と同品質になるように第1のセル上の回線品質の変 更を要求し、前記無線 I Pパケット端末が、第2のセル 上に設定可能な回線品質を受け入れることを通知し、回 線品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク制 御装置が、再度、第1のセル上の回線と同品質の回線を 第2のセルに設定することを特徴とする。

【0008】つぎの発明にかかる無線ネットワークシス テムにあっては、前記第1の回線設定手段が、第1の無 線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)と第1の 無線送受信局(NodeB)で構成され、前記第2の回 線設定手段が、第2の無線アクセスネットワーク制御装 置(DRNC)と第2の無線送受信局(NodeB)で 構成されている場合、前記第1の無線アクセスネットワ ーク制御装置が、前記第2の無線アクセスネットワーク 制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設 定を要求し、前記第2の無線アクセスネットワーク制御 装置が、内部のメモリに保持されたリソース管理テーブ ルを参照して要求された回線品質が得られるかどうかを 判定し、得られない場合に、前記第1の無線アクセスネ ットワーク制御装置に対して第2のセルに設定可能な回 線品質を通知し、前記第1の無線アクセスネットワーク 制御装置が、前記通信制御手段に対して第2のセル上に 設定可能な回線品質を通知し、前記通信制御手段が、前 記第1の無線アクセスネットワーク制御装置、前記第1 の無線送受信局経由で、前記無線IPパケット端末に対 して、第2のセル上に設定可能な回線品質と同品質にな るように第1のセル上の回線品質の変更を要求し、前記 無線IPパケット端末が、第2のセル上に設定可能な回 線品質を受け入れることを通知し、回線品質変更後、前 記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が、再度、 第1のセル上の回線と同品質の回線を第2のセルに設定 することを特徴とする。

【0009】つぎの発明にかかるハンドオーバ方法にあっては、第1のセルに対して無線回線を設定する第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)および第1の無線送受信局(NodeB)と、当該第1のセル

に隣接する第2のセルに対して無線回線を設定する第2 の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)およ び第2の無線送受信局(NodeB)と、各無線アクセ スネットワーク制御装置を制御するサービスノード(S GSN)と、移動可能な無線 I Pパケット端末と、を備 えた無線ネットワークシステムにおいて、第1のセル上 の無線回線を使用して通信中の前記無線IPパケット端 末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動した場 合、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前 記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第 1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求する第1の 回線設定要求ステップと、前記第2の無線アクセスネッ トワーク制御装置が当該設定要求に基づいて前記第2の 無線送受信局に対して回線設定を要求する第2の回線設 定要求ステップと、前記第2の無線送受信局が、内部の メモリに保持されたリソース管理テーブルを参照して要 求された回線品質が得られるかどうかを判定し、得られ ない場合に、前記第2の無線アクセスネットワーク制御 装置に対して第2のセルに設定可能な回線品質を通知す る第1の回線品質通知ステップと、前記第2の無線アク セスネットワーク制御装置が前記第1の無線アクセスネ ットワーク制御装置に対して第2のセルに設定可能な回 線品質を通知する第2の回線品質通知ステップと、前記 第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前記サービ スノードに対して第2のセル上に設定可能な回線品質を 通知する第3の回線品質通知ステップと、前記サービス **ノードが、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装** 置および前記第1の無線送受信局経由で前記無線IPパ ケット端末に対して、第2のセル上に設定可能な回線品 質と同品質になるように第1のセル上の回線品質の変更 を要求する回線品質変更要求ステップと、前記無線IP パケット端末が第2のセル上に設定可能な回線品質を受 け入れることを通知する変更許可通知ステップと、回線 品質変更後、前記第1の無線アクセスネットワーク制御 装置が、再度、前記第2の無線アクセスネットワーク制 御装置に対して第1のセル上の回線と同品質の回線設定 を要求する第3の回線設定要求ステップと、を含むこと を特徴とする。

【0010】つぎの発明にかかるハンドオーバ方法にあっては、第1のセルに対して無線回線を設定する第1の無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)および第1の無線送受信局(NodeB)と、当該第1のセルに隣接する第2のセルに対して無線回線を設定する第2の無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)および第2の無線送受信局(NodeB)と、各無線アクセスネットワーク制御装置を制御するサービスノード(SGN)と、移動可能な無線 IPパケット端末と、を備えた無線ネットワークシステムにおいて、第1のセル上の無線回線を使用して通信中の前記無線 IPパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動した場

合、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置が前 記第2の無線アクセスネットワーク制御装置に対して第 1のセル上の回線と同品質の回線設定を要求する第1の 回線設定要求ステップと、前記第2の無線アクセスネッ トワーク制御装置が、内部のメモリに保持されたリソー ス管理テーブルを参照して要求された回線品質が得られ るかどうかを判定し、得られない場合に、前記第1の無 線アクセスネットワーク制御装置に対して第2のセルに 設定可能な回線品質を通知する第1の回線品質通知ステ ップと、前記第1の無線アクセスネットワーク制御装置 が前記通信制御手段に対して第2のセル上に設定可能な 回線品質を通知する第2の回線品質通知ステップと、前 記通信制御手段が、前記第1の無線アクセスネットワー ク制御装置および前記第1の無線送受信局経由で、前記 無線 I Pパケット端末に対して、第2のセル上に設定可 能な回線品質と同品質になるように第1のセル上の回線 品質の変更を要求する回線品質変更要求ステップと、前 記無線 I Pパケット端末が第2のセル上に設定可能な回 線品質を受け入れることを通知する変更許可通知ステッ プと、回線品質変更後、前記第1の無線アクセスネット ワーク制御装置が、再度、前記第2の無線アクセスネッ トワーク制御装置に対して第1のセル上の回線と同品質 の回線設定を要求する第2の回線設定要求ステップと、 を含むことを特徴とする。

[0011]

【発明の実施の形態】以下に、本発明にかかる無線ネットワークシステムおよびハンドオーバ方法の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。なお、この実施の形態によりこの発明が限定されるものではない。

【0012】実施の形態1.図1は、本発明にかかる無 線ネットワークシステムの構成を示す図である。1は移 動無線IPパケット端末(UE)であり、2aは移動無 線IPパケット端末1の移動前の位置であり、2bは移 動無線IPパケット端末1の移動後の位置であり、4 a はセル3aの無線送受信局(NodeB)であり、4b はセル3bの無線送受信局(NodeB)であり、5は 無線送受信局4 bを制御する無線アクセスネットワーク 制御装置(図示のDRNCに相当)であり、6は無線送 受信局4 a を制御する無線アクセスネットワーク制御装 置(SRNCに相当)であり、7は無線アクセスネット ワーク制御装置5.6および後述するゲートウェイノー ド8の接続通信制御を行うサービスノード(SGSNに 相当)であり、8はインタネット9等の外部パケットネ ットワークと相互接続するゲートウェイノード(GGS Nに相当)である。

【0013】ここで、上記のように構成される無線ネットワークシステムの動作を説明する。図2は、実施の形態1のハンドオーバ方法を示す図である。ここでは、移動無線IPパケット端末1が、セル3a上の無線回線を使って通信中に、位置2aからセル3aとセル3bの重

複領域である位置2bに移動した場合の、ハンドオーバ 方法について説明する。なお、本実施の形態では、各無 線送受信局が、セル上の回線の品質を個別に管理するこ とを前提とする。

【0014】上記のような場合、まず、無線アクセスネットワーク制御装置6では、移動無線IPパケット端末1から通知された品質測定情報などにより、セル3b上にも回線を追加して、2つの無線回線を使ったデータのダイバシティ転送を行い、ここで、ソフトハンドオーバの起動を決定する。そして、無線アクセスネットワーク制御装置5に対して、回線設定を要求するための「RadioLink Setup Request」メッセージを送信する。「RadioLink Setup Request」メッセージには、セル3aに対して設定済みの回線情報を設定し、無線アクセスネットワーク制御装置5に対しては、セル3a上の設定済み回線と同じ品質の回線設定を要求する。

【0015】つぎに、無線アクセスネットワーク制御装置5では、無線アクセスネットワーク制御装置6から受け取った「Radio Link Setup Request」メッセージを参照し、無線送受信局4bに対して、回線設定を要求するための「Radio Link Setup Request」メッセージを送信する。「Radio Link Setup Request」メッセージには、ここでも、セル3aに対して設定済みの回線情報を設定する。

【0016】つぎに、無線送受信局4bでは、無線アクセスネットワーク制御装置5から受け取った「Radio Link Setup Request」メッセージから、設定要求された帯域幅、回線誤り率などの回線情報を参照する。そして、無線送受信局4b内のメモリに保持されているリソース管理テーブルを参照し、要求された回線品質が得られるかどうかを判定する。図3は、無線送受信局で管理するリソース管理テーブルの一例を示す図である。このリソース管理テーブルには、残余帯域幅や現在の回線誤り率など、通信リソースに関する情報が記載されている。

【0017】ここで、上記判定の結果、要求された回線品質が得られない場合、無線送受信局4bでは、無線アクセスネットワーク制御装置5に対して、要求された回線設定の失敗を通知するための「Radio Link Setup Failure」メッセージを送信する。この「Radio Link Setup Failure」メッセージには、リソース管理テーブルから読み出した残余帯域幅や現在の回線誤り率などの情報が回線品質情報として設定される。

【0018】つぎに、無線送受信局4bから「Radio Link Setup Failure」メッセージを受け取った無線アクセスネットワーク制御装置5では、無線アクセスネットワーク制御装置6に対して、要求された回線設定の失敗を通知するための「Radio LinkSetup Failure」メッセージを送信する。この「Radio Link Setup Failure」メッセージには、上記と同様に、回線品質情報が設定される。

【0019】つぎに、「Radio Link Setup Failure」メッセージを受け取った無線アクセスネットワーク制御装置6では、現在設定済みのセル3a上の回線品質を「低下させなければならない」と判断し、サービスノード7に対して、回線品質(ここでは、移動無線IPパケット端末1が使用中の回線)の変更を要求するための「Modify RAB QoS」メッセージを送信する。この「Modify RAB QoS」メッセージには、受け取った「Radio Link Setup Failure」メッセージに含まれる回線品質情報が設定される。すなわち、ここでは、セル3a上の回線品質を、回線品質情報で指示した品質に低下させることを要求する。

【0020】つぎに、「Modify RAB QoS」メッセージを受け取ったサービスノード7では、通信品質を下げることを要求するための「Modify PDP Context Request」メッセージを、無線アクセスネットワーク制御装置6、無線送受信局4a経由で、移動無線IPパケット端末1に対して送信する。この「Modify PDP Context Request」メッセージには、受け取った「Modify RAB QoS」メッセージに含まれる回線品質情報が設定される。

【0021】つぎに、移動無線IPパケット端末1では、受け取った「Modify PDP ContextRequest」メッセージ中の回線品質情報を参照し、その品質で問題がなければ、新しい回線品質を受け入れることを通知するための「Modify PDP Context Accept」メッセージを、無線送受信局4a,無線アクセスネットワーク制御装置6経由で、サービスノード7に対して送信する。

【 O O 2 2 】 つぎに、「Modify PDP Context Accept」メッセージ(1 9)を受け取ったサービスノード7では、移動無線 I Pパケット端末 1 ,無線送受信局 4 a ,および無線アクセスネットワーク制御装置 6 を用いて、3 G G P 標準 TS 23.060 (GPRS Service description) に記載されている「SGSN-Initiated PDP Context Modification」の「Radio Access Bearer Modification」手順を実行し、セル3 a 上の回線を新しい品質に変更する。

【0023】つぎに、セル3a上の回線品質変更処理が 完了した後、無線アクセスネットワーク制御装置6で は、再度、セル3a上の回線と同一品質の回線をセル3 bに設定するための「Radio Link Setup Request」メッ セージを、無線アクセスネットワーク制御装置5に対し て送信する。

【0024】ここでは、セル3b上に、要求された品質の回線が設定可能であるため、無線送受信局4b,無線アクセスネットワーク制御装置5,および無線アクセスネットワーク制御装置6間で、回線設定を要求するための「Radio Link Setup Request」メッセージ,正常応答メッセージである「Radio Link Setup Response」を交換する正常手順が実行される。そして、この手順完了後、無線アクセスネットワーク制御装置6,無線アクセ

スネットワーク制御装置5,無線送受信局4b間で、3GPP TR 25.931 (UTRAN Functions, Examples on SignalingProcedure) に記載されている「Soft HandoverのRadio Link Addition」の「ALCAP」、「DCH-FP」手順などの下位レイヤ回線設定処理を行い、ネットワーク側での回線設定を完了する。

【0025】その後、無線アクセスネットワーク制御装置6では、セル3b上の回線が追加設定されたことを通知するための「Activate Set Update」メッセージを、無線送受信局4aを介して移動無線IPパケット端末1に対して送信する。この「Activate Set Update」メッセージには、移動無線IPパケット端末1に新しく追加設定されたセル3b上の回線情報が設定される。

【0026】最後に、移動無線 I Pパケット端末1では、受け取った「Activate Set Update」メッセージ中の回線情報に基づいて、新しく追加設定されたセル3b上の回線を送受信できるように活性化を行う。そして、ハンドオーバ完了を示す「Activate Set Update Complete」メッセージを、無線送受信局4aを介して無線アクセスネットワーク制御装置6に対して送信する。

【0027】このように、本実施の形態においては、セル3a上の無線回線を使用して通信中の無線IPパケット端末1がセル3aとセル3bの重複領域に移動し、ハンドオーバを行う必要があると判断されたにもかかわらず、移動先のセル3bにセル3a上の無線回線と同品質をセル3b上に設定可能な回線品質まで落とした後、再度、セル3b上に無線回線の設定を要求する構成とした。これにより、移動先のセルに、現在使っている無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においても、ハンドオーバを行うことができる。また、本実施の形態においては、無線送受信局の内部メモリにリソース管理テーブルを保持する構成としたため、要求された回線品質が得られるかどうかの判定を確実に行うことができる。

【0028】実施の形態2.本実施の形態では、移動無線IPパケット端末1が、セル3a上の無線回線を使って通信中に、位置2aからセル3aとセル3bの重複領域である位置2bに移動した場合の、実施の形態2のハンドオーバ方法について説明する。図4は、実施の形態2のハンドオーバ方法を示す図である。なお、本実施の形態では、実施の形態1と異なり、各無線アクセスネットワーク制御装置が、セル上の回線の品質を個別に管理することを前提とする。また、ここでは、前述の実施の形態1と異なる動作についてのみ説明する。また、無線ネットワークシステムの構成については、前述の実施の形態1における図1と同様であるため、同一の符号を付してその説明を省略する。

【0029】まず、無線アクセスネットワーク制御装置 6では、移動無線 I Pパケット端末1から通知された品 質測定情報などにより、セル3b上にも回線を追加して、2つの無線回線を使ったデータのダイバシティ転送を行い、ここで、ソフトハンドオーバの起動を決定する。そして、無線アクセスネットワーク制御装置5に対して、「Radio Link Setup Request」メッセージを送信する。

【0030】つぎに、無線アクセスネットワーク制御装置5では、無線アクセスネットワーク制御装置6から受け取った「Radio Link Setup Request」メッセージから、設定要求された帯域幅、回線誤り率などの回線情報を参照する。そして、無線アクセスネットワーク制御装置5内のメモリに保持されているリソース管理テーブルを参照し、要求された回線品質が得られるかどうかを判定する。図5は、無線アクセスネットワーク制御装置で管理するリソース管理テーブルの一例を示す図である。このリソース管理テーブルには、1つの無線アクセスネットワーク制御装置が制御する全無線送受信局の残余帯域幅や現在の回線誤り率などが記載されている。

【0031】ここで、上記判定の結果、要求された回線品質が得られない場合、無線アクセスネットワーク制御装置5では、無線アクセスネットワーク制御装置6に対して、要求された回線設定の失敗を通知するための「Radio Link Setup Failure」メッセージを送信する。この「Radio Link Setup Failure」メッセージには、リソース管理テーブルから読み出した残余帯域幅や現在の回線誤り率などの情報が回線品質情報として設定される。

【0032】このように、本実施の形態においては、実施の形態1と同様の効果が得られるとともに、さらに、無線アクセスネットワーク制御装置の内部メモリにリソース管理テーブルを保持し、無線アクセスネットワーク制御装置にて要求された回線品質が得られるかどうかの判定を行う構成としたため、前述の実施の形態1よりも処理量を減らすことができる。

[0033]

【発明の効果】以上、説明したとおり、本発明によれば、第1のセル上の無線回線を使用して通信中の無線 I Pパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動し、ハンドオーバを行う必要があると判断されたにもかかわらず、移動先の第2のセルに第1のセル上の無線回線と同品質の回線が設定できない場合に、第1のセル上の回線品質を第2のセル上に設定可能な回線品質まで落とした後、再度、第2のセル上に無線回線の設定を要求する構成とした。これにより、移動先のセルに、現在使っている無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においても、ハンドオーバを行うことが可能な無線ネットワークシステムを得ることができる、という効果を奏する。

【0034】つぎの発明によれば、さらに、無線送受信局の内部メモリにリソース管理テーブルを保持する構成としたため、要求された回線品質が得られるかどうかの

判定を確実に行うことが可能な無線ネットワークシステムを得ることができる、という効果を奏する。

【0035】つぎの発明によれば、さらに、無線アクセスネットワーク制御装置の内部メモリにリソース管理テーブルを保持し、無線アクセスネットワーク制御装置にて要求された回線品質が得られるかどうかの判定を行う構成としたため、処理量を大幅に減らすことが可能な無線ネットワークシステムを得ることができる、という効果を奏する。

【0036】つぎの発明によれば、第1のセル上の無線回線を使用して通信中の無線IPパケット端末が第1のセルと第2のセルの重複領域に移動し、移動先の第2のセルに第1のセル上の無線回線と同品質の回線が設定できない場合においても、第1のセル上の回線品質を第2のセル上に設定可能な回線品質まで落とした後、再度、第2のセル上に無線回線の設定を要求することとした。これにより、移動先のセルに、現在使っている無線回線品質と同程度の品質の無線回線を設定できない場合においても、ハンドオーバを行うことができる、という効果を奏する。

【0037】つぎの発明によれば、さらに、無線アクセスネットワーク制御装置の内部メモリにリソース管理テ

ーブルを保持し、無線アクセスネットワーク制御装置に て要求された回線品質が得られるかどうかの判定を行う こととしたため、処理量を大幅に減らすことができる、 という効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明にかかる無線ネットワークシステムの 構成を示す図である。

【図2】 実施の形態1のハンドオーバ方法を示す図である。

【図3】 無線送受信局で管理するリソース管理テーブルの一例を示す図である。

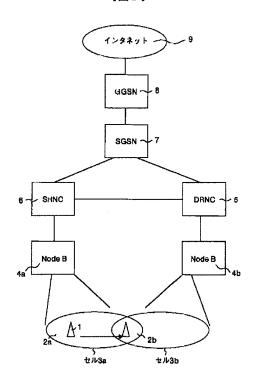
【図4】 実施の形態2のハンドオーバ方法を示す図である。

【図5】 無線アクセスネットワーク制御装置で管理するリソース管理テーブルの一例を示す図である。

【符号の説明】

1 移動無線 I Pパケット端末(UE)、3a,3b セル、4a,4b 無線送受信局(NodeB)、5 無線アクセスネットワーク制御装置(DRNC)、6 無線アクセスネットワーク制御装置(SRNC)、7 サービスノード(SGSN)、8 ゲートウェイノード (GGSN)。

【図1】



【図2】

7

UE 1 Node B	4a Node B 4b	DRNC 5 SE	RNC 6 SGSA
	Radio Link Setup Red Radio Lini Setup	•	
	Failure	Setup Fallure	Modify RAB GoS
4	•		Modify PDP Context
Modify PDP			Req
Cantext Accept	Radio Ac Bearer M	cess odification	
	Radio Lini Setup Rec		
	Radio Link Setup Response		
	下位レイ1 四級設定処	Setup	The state of the s
	Active Set U	 puiate]
•	Active Set Updat	le Complete	

【図3】

残余帯域幅	
国鉄製り率	
•	
•	
•	
•	

【図4】

UE 1	Node B	4a No	de 845 ŭ	RNC 5	SRNC	6 S	GSN
				Radio Lin Setup Re			
				Radio Lini Setup Fallure	<u> </u>	Modify RAB QoS	•
-		4			_	Modify PDP Context	
Mc PD	dify					Heq	
	ntext cept		Radio Acce Bearer Mod	ss ification			•
	·		Radio Link Setup Reg	Radio Lin Setup Re	ık q		
			Radio Link Setup Response	Radio Lini			
			下位レイヤ 何 線設定処 理	Response			
		, ,	Active Set Upo	late			
		Activ	e Set Update	Complete	_		
							į

【図5】

	Node B 4a	Node B4b	******
残余帯域幅			*******
回線製り車			** *** **
•			
ì			